

日刊 動労千葉

86. 9. 18
No. 2354

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五～六（公衆）〇四七二二二七二〇七

鉦子はじめて以来の「動労千葉スーパー」

地域労働者と熱烈な合流

「一七〇名の大成功に、西本支部長胸上げ」

九月二日に開かれた「鉦子地区上映集会」は、会場となった鉦子青少年文化会館中ホールを埋める一七〇名の大結集により、画期的成功をかちとった。

やるからには成功させよう！

鉦子支部は、八月十八日の職場集会で「九・二上映集会」の成功にむけた意志一致をかちとり、直ちに取り組みを開始した。

鉦子地区労のあつい支持を得、西本支部長を先頭に八月二一日の総行動をもって一斉オルグに突入した。

動労千葉の組合員は、役員を先頭に人付き合いが大変苦手であり、はじめは誰もが労組まわりをいやがり、尻込みした。しかし、日がたつにつれ「やるからには成功させたい」との気持ちを組合員みんながもちはじめた。

苦手な単産まわりもやった

ピラ、招請文、チケット、ポスターをもつて鉦子市・旭市・海上郡の全学校はもとより、地区労加盟の全単産を訪ね、映画集会への参加を訴えた。ほとんどの組合があたたかく応待し「国鉄がやられたら次はウチの番だ」といって激励してくれ、組合員は自らの闘いに自信を持ちはじめた。

上映会までの期間が短く、動労千葉定期大会の翌日という厳しい状況の中でみんなの不安を吹きとばすかのように青年部は上映集会当日の早朝、鉦子駅頭でビラまきを貫徹し、通勤・通学の労働者、学生に最後の呼びかけを行った。

一七〇名の大結集に驚いた

二日、十七時、あいにくの雨だ。支部組合員が黙々と会場準備をすすめる。みんなの心配をよそに続々と会場に集まってくる。十八時には用意したイス席では足らず、次々とイスを並べる騒ぎとなった。大成功である。

西本支部長が堂々とあいさつする。「この映画を観て、分割・民営化とは何かを考えてほしい」と訴えた。

忘れていたものを
思い出させられた

こんにちは。二十八名解雇をものともせず、連日の奮闘ご苦労さまです。

第三波のストにむかっただけに私たちが全通労働者にも勇気を与えてくれました。

先日、六月二十五日には、中の島中央公会堂で、映画「俺たちは鉄路に生きる」を見ました。特に国労への仲間への、スト破りに対する弾劾、そして共に闘うためのオルグ、日々の徹底討論には、私たちの忘れていたものを思い出させてもらったように感動的なシーンでした。

第三波にむかっただけの物販、少しですが協力させてもらいます。額は底いですが全通〇〇支部組合員有志の気持ちです。

本当にがんばって下さい。では失礼します。
(全通〇〇支部・動労千葉を支援する会)



分割・民営化阻止への地域ぐるみの総決起を訴える西本鉦子支部長

協販部へ手紙より 貴組合の熱意に感服

「全力で「物販」やりぬく」

前略

貴組合のすばらしい闘いに深く感動し、今後の闘いに期待するとともに、微力ながら協力させていただきたく物品購入の注文をさせていただくことにしました。

先日は、わざわざ川崎昌浩氏の訪問をいただき、貴組合の熱意をあらためて感じました。川崎氏にもいったのですが、購入量が少なく、金額面において送料さえもでないのではないかと心配しております。その分は、いくらかのカンパで穴うめしたいと思しますので少量で申し訳ありませんがよろしく願います。

今後の闘いの発展を願っています。

最後まで誰一人席をたつ人もなく、映画終了後、会場全体に緊張感がみなぎった。

本部を代表して山口副委員長が、御礼と闘う決意を表明し、集会は幕を閉じた。上映会には支部組合員三六名、家族三三名が参加した。一般参加者が去った会場で組合員は意志統一の後、西本支部長に殺到し、胸上げを行った。集会の成功が改めて確認されたのだ。支部組合員は、上映集会の大成功を心から喜び、闘う決意を打ち固めている。



(支部通信員・答)

つめかけた組合員・家族・地区労の仲間熱心な眼がスクリーンとくぎづけとなる。全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ！